

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		スーパーティーチャーの育成				所管	教育委員会 指導課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	199	計画事業名	スーパーティーチャーの育成			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (2)子どもが、自らたくましく生きられる教育の推進					[事業開始] 平成 2 5 年度		
		[施策] ①個性を生かす学校教育の充実 [68]					[終了予定] - 年度		
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区スーパーティーチャー育成講座実施要綱				
	事業対象	区立保育園、幼稚園(認定こども園含む)、小学校、中学校							
	事業目的	台東区立学校園の幼児・児童・生徒の学力・体力向上を図るため教員・保育士の指導力を一層高めるとともに、他の教員・保育士を指導する資質・能力を育成することを目的とする。							
	事業内容	学力・体力向上施策を総合的に推進するために、教科等の指導力の高い教員・保育士を計画的に育成する。 重点・課題分野を対象とした講座を設置し、講義、授業・保育研究、協議等を通して1年間にわたって継続的に指導・助言を行う。(平成25、26年度はICT・理科・体力の3講座を設置) 受講者は各校(園)長の推薦により、決定する。							
委託の有無	なし		委託内容						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	講座開催回数(3講座の合計) 回		15	-	-	15		
	成果指標	受講者数 名		49	-	-	52		
	決算額 (単位:千円)				-	-	743		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			-	-	4,261		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			-	-	288		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			-	-	456		
		総経費			-	-	5,005		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			-	-	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			-	-	0				
一般財源(区負担額)			-	-	5,005				
前年度から改善した事項		平成25年度の新規事業である							
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	ベテラン教員の退職と若手教員の増加、ICT教育など新しい指導技術の習得など、さまざまな課題があるなか、区全体として次世代の台東区の学校を担う中核となる指導力の高い教員の育成が必要である。						
	効率性	3	専門性を有する講師による連続した講義により、自己の指導力の向上を図るための課題を明確にすることができる。また、講義以外に、授業研究、協議、受講生同士の授業視察などを行い、指導力を図っている。						
	手段の適切性	4	区で重点と考える教科や教育課題について講座を設定することで、区の学力・体力向上施策を総合的に推進していくことができる。						
	目的達成度	3	おおむね達成できている。受講者だけでなく、区全体の教育力向上の推進を図れるよう、受講者の研究内容などは他の教員が閲覧することが可能であり、また、受講者は今後、各校園内のOJTはもとより、区主催の研修講師等の役割を担っていく。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性			
指導力の高い教員・保育士を育成するため、引き続き事業を実施していく。今後、講座の分野については見直しを行い、区の学力・体力向上施策を総合的に推進していく。						維持			
						拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			